

社会教育ビデオ【大学生・一般向け】

DVD【約20分】

文部科学省選定

社会教育(教材)/健康・スポーツ(保健・衛生)

監修：国立大学法人 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科教授
公益財団法人 日本学校保健会 事務局長

鬼頭 英明
並木 茂夫

指導：

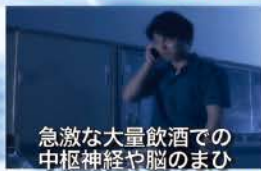
昭和大学病院 救命救急センター長 三宅 康史

「一気飲み」が死亡事故へ

急性アルコール中毒の危険性



急性アルコール中毒



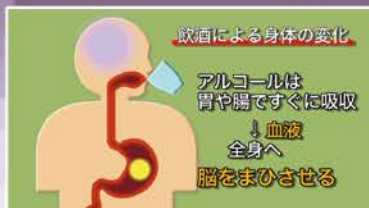
急激な大量飲酒での
中枢神経や脳のまひ

慢性アルコール中毒



酒を飲まずにいられない
アルコールへの依存症

まったく別の中毒



企画意図

大学生を送っていた健康な若者が、ある日突然、命を失ってしまう。そんな急性アルコール中毒による悲劇が後を絶ちません。その原因の多くが、サークルなどの飲み会での「一気飲み」です。

アルコール中毒というと、アルコール依存症のことを思い浮かべる方が多いのですが、急性アルコール中毒はそれとは異なり、中枢神経に作用して、時には死に至ることもある極めて危険な急性中毒です。一気飲みをした場合、血中アルコール濃度が急速に高まり、いきなり昏睡状態から死亡へとつながる事故が発生するのです。

このDVDでは、アルコールで酔うとはどういうことなのか解説するとともに、飲酒事故の再現映像や救急医療の専門医のインタビューをおりまぜて構成。一気飲みの危険性、飲酒事故の恐ろしさを、ナビゲーターの案内でわかりやすく解き明かしていきます。また、「日本人に多く見られる体質的に飲酒ができない人、弱い人に飲酒の強要は絶対にしない」など、事故を繰り返さないためには飲酒時のルールが大切であることを訴えかけます。

注意をしても不測の事態は起きることがあります。もし万が一飲んでいた仲間が急性アルコール中毒になった場合にすべき処置なども描き、いざというときの対応についても紹介します。

映学社作品

作品の概要

大学生活を送っていた健康な若者が、飲酒によって突然、命を落とす——あってはならない悲劇が何度も繰り返されている。アルコールの持つ恐ろしい一面と、背景にある問題点を、ナビゲーターと共に探っていく。

■急性アルコール中毒とは

通常の飲酒では爽快期、ほろ酔い期、酩酊期、泥酔期、昏睡期という順番で身体に変化が起こる。しかし「一気飲み」などで一度に大量のアルコールを摂取した場合、血中濃度が急上昇し、突然意識を失うような「急性アルコール中毒」を起こすことがある。嘔吐物で窒息したり、心臓麻痺を起こすこともある危険な状態で、常習的に飲酒を繰り返して起こる「慢性アルコール中毒」とは全く別の中毒だ。処置が遅れると命を失う。



■飲酒時の悪習

断る相手に軽い気持ちで酒を強要、仲間で盛り上げて「一気飲み」を勧めるなど、急性アルコール中毒に関する知識の無さが誘引する悪習は、今すぐ断ち切らなければならない。



■アルコールによる酔い方

酔いには脳に作用する酔いとアセトアルデヒドによる酔いがある。アセトアルデヒドを体内で分解する酵素の働きが弱い人、中には酵素を持たない人もいることを知り、飲酒の強要は絶対にしてはならない。



■急性アルコール中毒の対処法

万が一急性アルコール中毒になってしまった時、救急車が到着するまでの対処法や、搬送された病院で行われる治療などを、救急隊員、医師の解説と再現映像で詳しく説明する。



企画・制作統括 高木 裕己
脚本・演出 細見 吉夫
撮影 世良 隆浩
制作 北西 洋一
ナレーター 小出 マサト
コーディネーター 斎藤 晃顕

監 修 国立大学法人 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 教授 鬼頭 英明
公益財団法人 日本学校保健会 事務局長 並木 茂夫
指 導 昭和大学病院 救命救急センター長 三宅 康史
制作・著作 株式会社 映学社

協 力
日本大学生物資源科学部
昭和大学病院救命救急センター
厚木市危機管理部
厚木市消防本部

- ライブラリー価格 本体 **¥65,000**+税
- DVD [カラー・約20分]
- 2015年・映学社作品

 株式会社 映学社
EIGAKUSYA CO.,LTD.

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目7番8号らんざん5ビル
TEL: 03-3359-9729 (代表) FAX: 03-3359-4024
<http://www.eigakusya.co.jp/>

●お問い合わせ、お買い上げは……